



COSATTO[®]

R129/03
40 – 105cm
≤19.5kg
100 – 150cm

the
ABCs

コサット オールインオール 360 ローテート説明書

All in All Rotate i-Size
i-Size Car Seat

コサット オールインオール 360 ローテート i-Size 日本語補足説明書

この日本語補足説明書を世界共通説明書と照らし合わせご覧ください。

重要：将来の使用のため、この取扱説明書は大切に保管してください。



今後の参照の為チャイルドシートといっしょに安全に保管してください。カーシートの背面には、取扱説明書を保管するためのポケットがあります。購入時にチャイルドシートがご利用の車両と適合性があることを確認することをおすすめします。

誤った使い方によるケガや損害に関しましては責任を一切負いかねますので、製品をご使用前にこの取扱説明書を注意深くお読みください。下記のお取り扱い注意を怠ると、お客様の安全が損なわれる恐れがありますので必ずお守りください。

対象

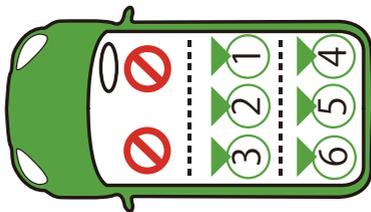
- ・「後ろ向きモード」は身長40～105cm、体重 19.5 kgまでのお子様に適しています。
 - ・「前向きモード」身長76～105cm、体重 19.5 kgまでのお子様に適しています。
 - ・「ブースターモード」身長100～150cmのお子様に適しています。
- ※身長、体重は目安です。お子様の成長にあわせてご利用ください

重要

- ・生後15ヶ月（1歳3ヶ月）未満のお子様には前向きで使用しないでください。

設置場所

- チャイルドシートベースの取り付け位置については、車両リストを参照してください。
- エアバッグが装着され、作動している座席では、絶対にチャイルドシートを使用しないでください。エアバッグの解除方法については、車の取扱説明書を参照してください。
- 設置する車両シートの背もたれにリクライニング機能が付いている場合、車両シートを最も直立した状態にしてください。
- チャイルドシートを家庭内で使用しないでください。チャイルドシートは家庭用に設計されていないため、車内でのみ使用してください。



※エアバッグが備わっている
助手席には設置できません。

安全上の注意

- チャイルドシートの側面を車両シートに向けて使用しないでください。
- チャイルドシートの部品が、車両の日常的な使用中に、車両シートや車両ドアに挟まり込むことがないように、適切な位置に取り付けてください。
- 説明書に記載されている以外の荷重支持点に荷重がかかると、チャイルドシートの保護率が著しく低下する可能性があります。
- 本チャイルドシートを使用する際は、必ずお子様を安全ベルトで固定してください。
- 絶対にお子様を車内に放置しないでください。
- チャイルドシートのいかなる部分も分解、改造、追加したり、車両のシートベルトの製造方法や使用方法を変更したりしないでください。

安全上の注意

- 事故後は、チャイルドシートとシートベルトを交換してください。見た目には損傷がないように見えても、お子様を保護する機能が十分に発揮されていない可能性があります。
- チャイルドシートの下にタオルやクッションなどを敷かないでください。事故の際、チャイルドシートの性能に影響する恐れがあります。
- チャイルドシートを車両のシートベルトで固定する場合は緩みのないようしっかりと締めてください。ベルトがねじれてはいけません。
- お子様を最大限に保護するため、車両のシートベルトが正しく張られていることを常に確認してください。
- シートベルトが車のドアに挟まれたり、シートやボディの鋭利な部分に擦れたりしないようにしてください。
- 車両のベルトが切れたり、ほつれたりした場合は、走行前に交換してください。
- Cosatto が承認した交換部品以外は絶対に使用しないでください。
- Cosatto は、チャイルドシートを中古で購入または販売しないようお勧めています。このような方法で入手したチャイルドシートの多くは、安全性が損なわれている可能性があります。

注意

- 車のシートの内張りにチャイルドシートの跡がつくことがあります。Cosatto は、チャイルドシートの張地の損傷やマーキングについて責任を負いかねます。
- チャイルドシートの安全性は、本取扱説明書に従ってチャイルドシートを取り付けた場合のみ保証されます。
- 衝突時にチャイルドシートの乗員に怪我を負わせる恐れのある荷物やその他の物は、安全に固定してください。
- 説明書に従わない場合は危険です。このような場合、自動的に保証が無効となり、Cosatto は一切の責任を負いません。
- 安全ベルトバックルは、緊急時に素早く外せるように設計されています。チャイルドブルーフではありません。好奇心旺盛なお子様は、バックルを外すことを覚えてしまうかもしれません。お子様には、安全ベルトバックルやチャイルドシートの他の部分で遊ばないように注意してください。
- ラップ安全ベルトは低い位置で装着し、お子様の骨盤にしっかりとフィットさせることが重要です。
- チャイルドシートの布製カバーは、チャイルドシートの性能に不可欠な要素であるため、布製カバーなしでチャイルドシートを使用しないでください。布製カバーは、Cosatto が推奨するもの以外と交換しないでください。
- 直射日光の当たる場所に長時間放置すると、チャイルドシートのベース面が非常に熱くなることがあるため、チャイルドシートをカバーしてください。お子様をチャイルドシートに座らせる前に、チャイルドシートの表面を確認してください。

お知らせ

1. 後ろ向きモード：(40～105cm) 本製品は i-Size チャイルドシートです。本製品は、車両メーカーが車両取扱説明書に記載している i-Size 対応車両の座席位置で使用することが承認されています。
2. ブースターモード：(100～150cm) こちらは i-Size ブースターシート強化型チャイルドシートシステムです。
3. 本チャイルドシートは、エアバッグが装着された助手席では絶対に使用しないでください。
4. 不明な点がある場合は、チャイルドシートのメーカーまたは販売店にご相談ください。

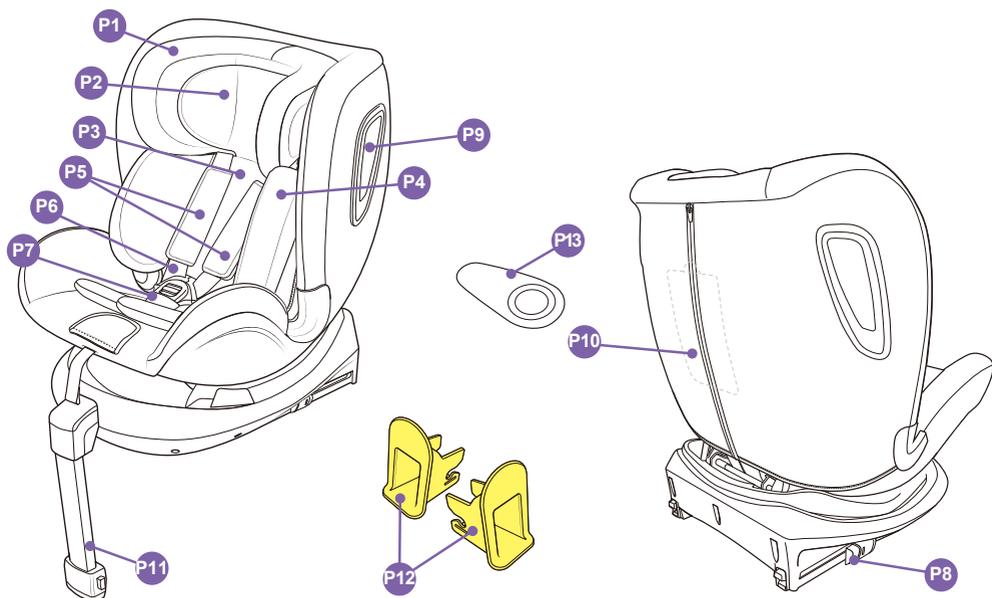
お手入れとメンテナンス

- チャイルドシートは安全基準に適合するように設計されており、正しい使用方法とメンテナンスにより、長年にわたって故障なくお使いいただけます。
- チャイルドシートは乾燥した安全な場所に保管してください。
- チャイルドシートを湿った状態で保管すると、カビが発生しやすくなるため、湿った状態にさらした後は、柔らかい布で水分を拭き取り、十分に乾かしてから保管してください。
- チャイルドシートを日光の当たる場所に長時間放置しないでください。
- チャイルドシートに損傷がないか定期的に点検し、損傷が見つかった場合は使用を中止してください。
- チャイルドシートを分解したり、分解しようとしたりしないでください。分解する必要はなく、危険です。
- プラスチックおよび金属部品は、ぬるま湯と中性洗剤を使ってスポンジで洗うことができます。
- ソフトパーツは手洗いのみでお洗濯していただけます。シートライナー裏面の洗濯表示タグをご参照ください。
- クリーニングの前に、シートカバー / シートライナーからインサートを取り外してください。
- 研磨剤、アンモニア系、漂白剤、アルコール系クリーナーでは絶対にクリーニングしないでください。

説明書の動作は以下のマークをご参照ください。

	警告		X回繰り返す		押す
	正		方向矢印		確認
	誤		ロック		ステップXXへ続く
	「カチツ」		ロック解除		反対側も同様に

パーツリスト



P1: ヘッドレスト
 P2: シートライナーヘッドパッド
 P3: シートライナー
 P4: シートライナーサイドウィング部

P5: 肩パッド (ペア)
 P6: 安全ベルト
 P7: 股パッド
 P8: ISOFIXアーム

P9: サイドインパクト保護ブロック
 P10: 収納スペース
 P11: 固定スタンド
 P12: ISOFIX ガイド (×2)
 P13: タックインツール

5ポイントプラス 脱出防止ベルト

対象身長：76～105cm

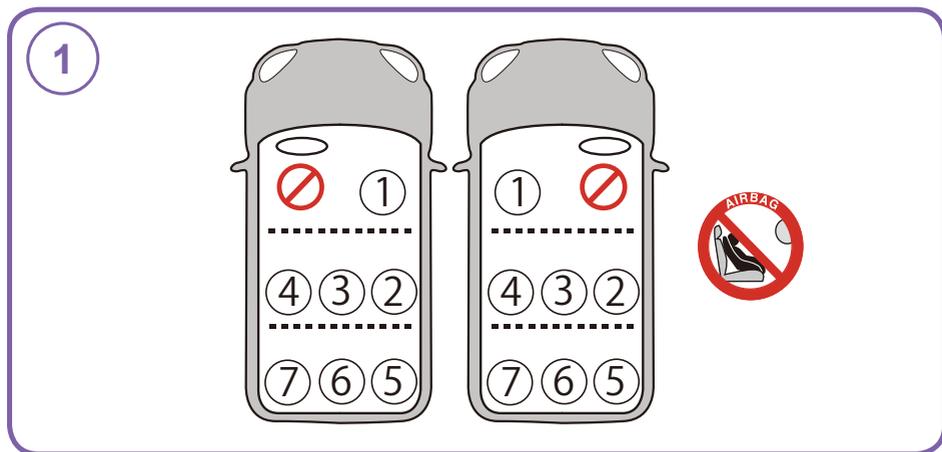


お子様のベルトからの抜け出しを防止します。

【5ポイントプラス取り付け方】
 スナップボタンで留め、肩パッドの内側に金具で留めます。



取り付け方動画



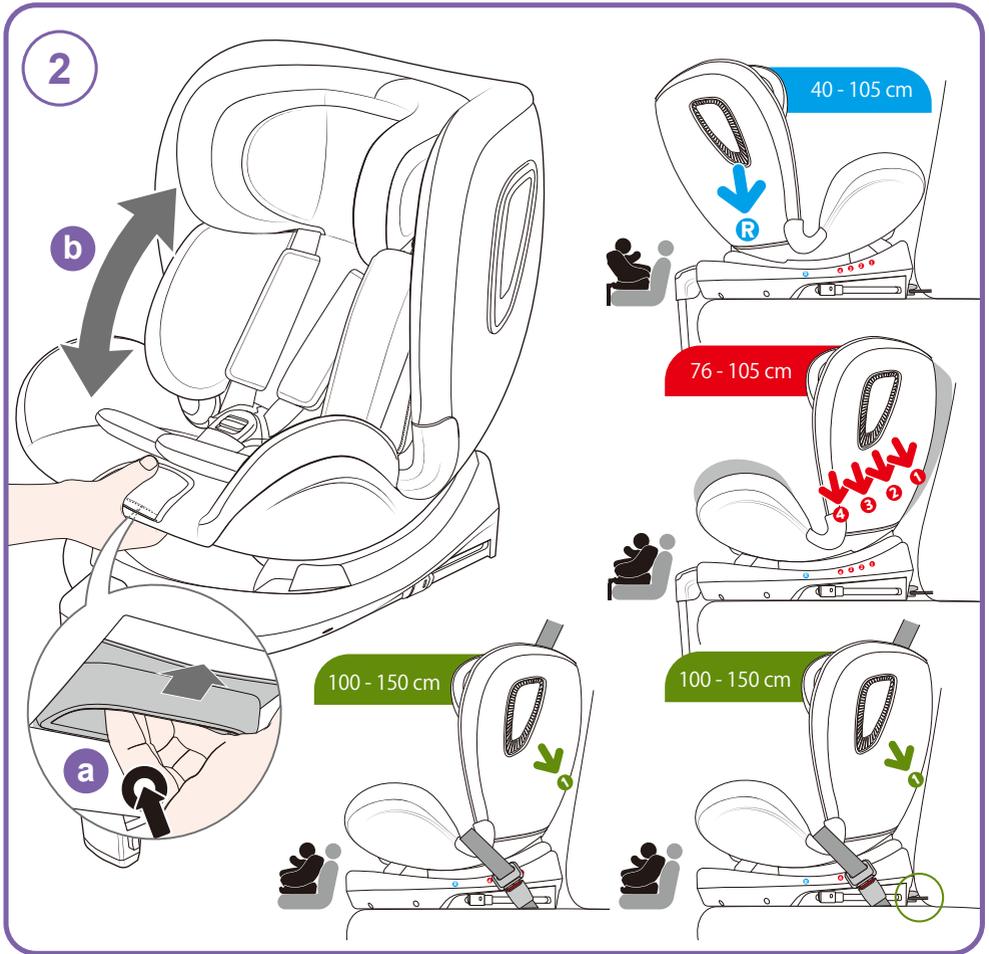
※安全の為固定スタンドを完全に開かないとシートは回転しません。

取り付けと操作に関する情報

1 配置

重要

エアバッグが装着され、作動している座席でチャイルドシートを絶対に使用しないでください。エアバッグを解除する方法については、車の取扱説明書を参照してください。



背もたれのリクライニング

2 調整方法

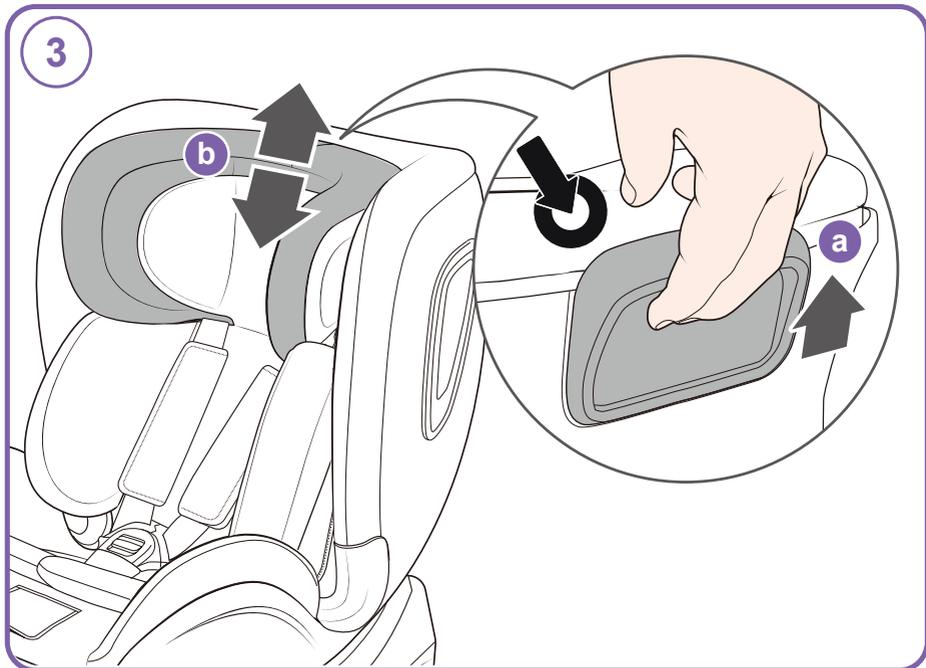
重要

各モードで指定されたリクライニング位置のみを使用してください。

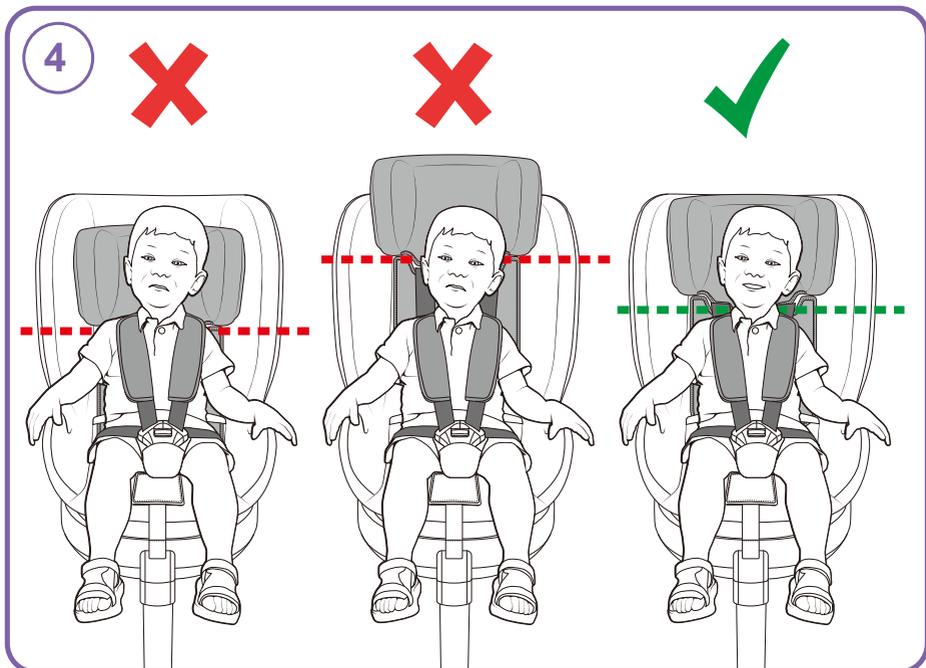
後向きモード (40 ~ 105cm) : **R**

前向きモード (76 ~ 105cm) : **R 1 2 3 4**

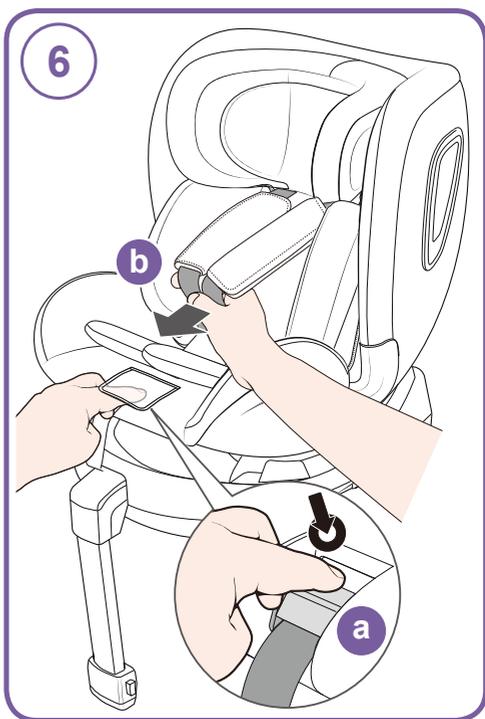
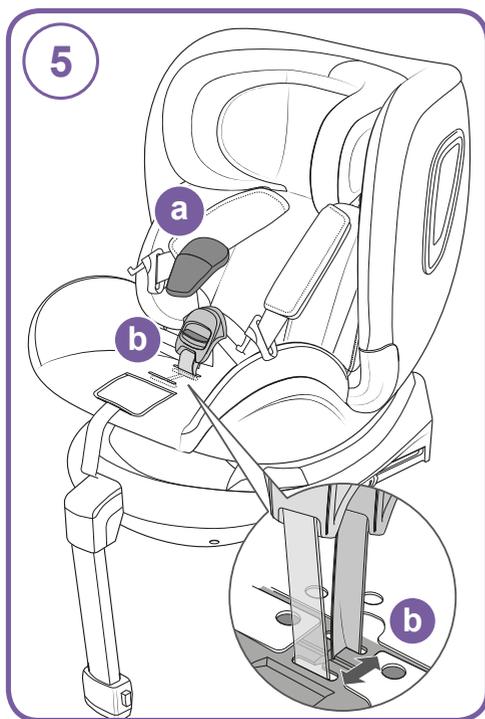
ブースターシートモード (100 ~ 150cm) : **1**



3 ヘッドレストの調節



4 ヘッドレストの最適な位置



安全ベルト

5 股ベルトの調節

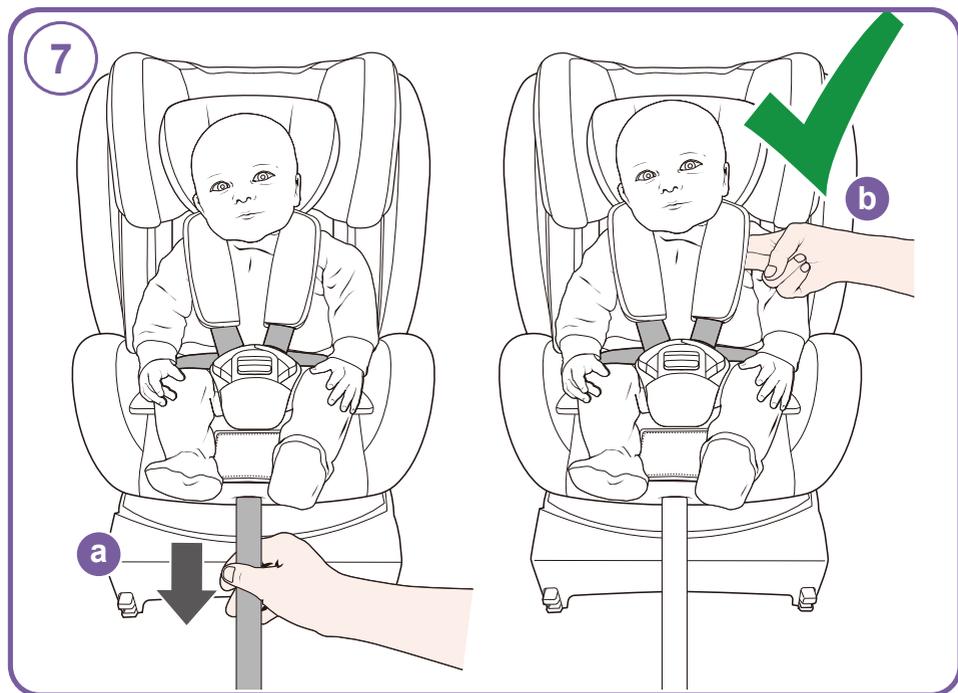
NOTE

ベルトと体の隙間は指2本分までにします。
夏服・冬服でフィット感が変わりますのでご注意ください。
かさばった服を着せて乗せないでください。

6 緩める

注意

安全ベルト（肩ベルト）のみを引いてください。



7 締める

注意

安全ベルトは適度にきつくなければなりません。お子様を保護しつつも、不快感を与えないようにしてください。お子様を座らせた状態で、ベルトがねじれていないか確認してください。



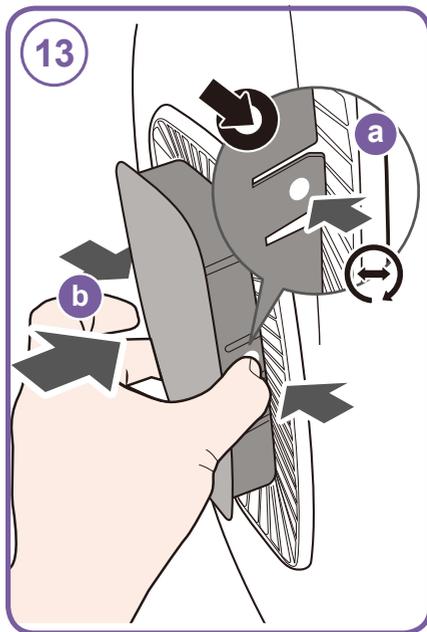
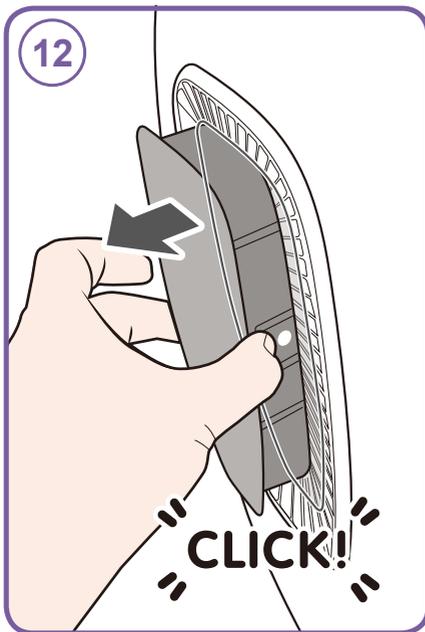
11

お子様をチャイルドシートに座らせます。

(a) 安全ベルトを締めます。(ステップ9を参照)。

(b) ヘッドレストを調整します。(ステップ6を参照)。

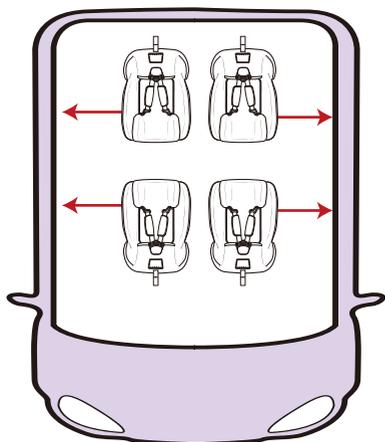
(c) 安全ベルトを締めます。(ステップ7を参照)。



サイドインパクト（側面衝突）保護ブロック

⑫ 開き方

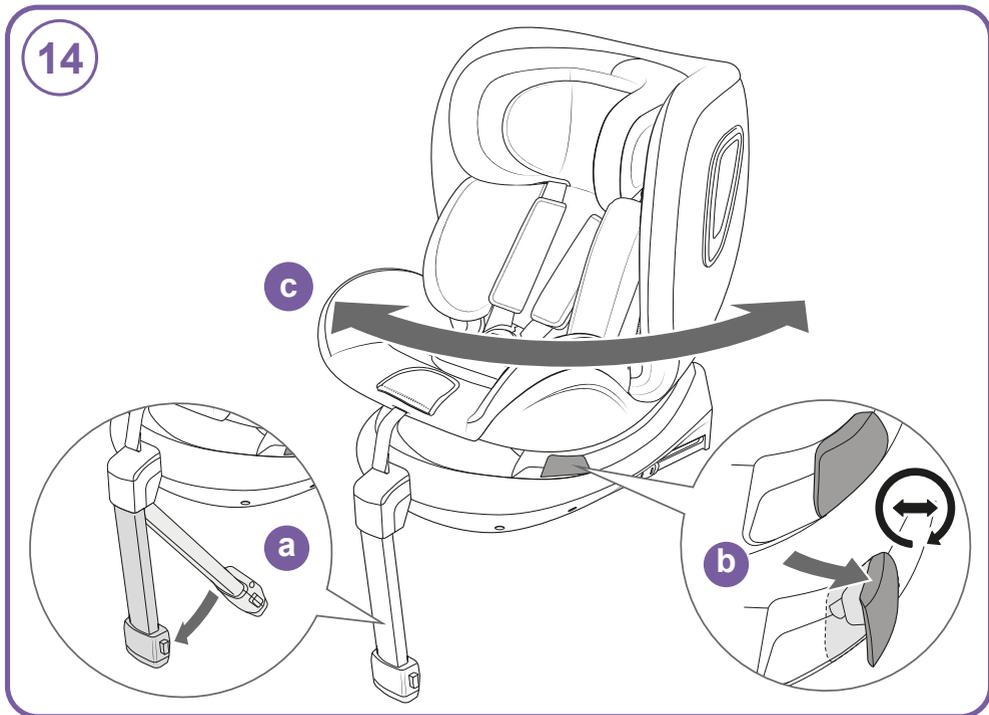
⑬ 閉じ方



【側面衝突保護ブロック】
は常にドア（外方向）側
を開いた状態にします。

車の内側の保護ブロッ
クは閉じておきます。

14



チャイルドシートの調節・設置について

14 調整

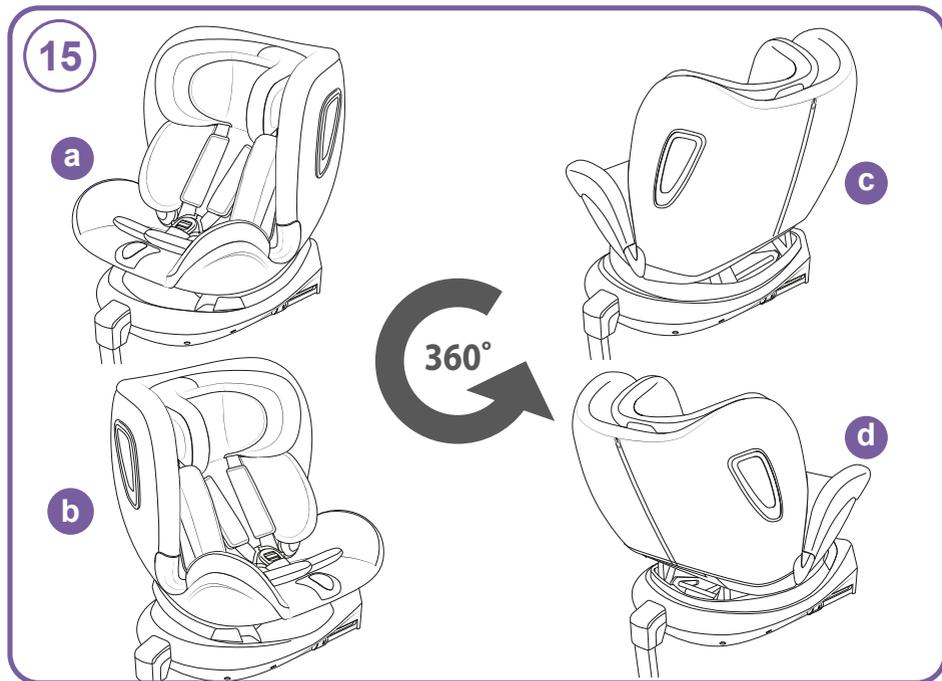
チャイルドシートの向きを調整します。

(a) 固定スタンドを完全に開きます。

(b) シート回転調整レバーを引いて、

(c) シートを回転させてください。

※安全の為、固定スタンドを完全に開かないとシートは回転しません。



15 シートポジション

a : 前向き

前向きのチャイルドシートとして使用する場合は、生後 15 ヶ月、身長 76 ~ 150cm のお子様に適しています。

注意

ブースターシートモードでは、チャイルドシートを回転させることはできません。

b c : 横向き

横向き位置は、チャイルドシートを取り付けた後、お子様をチャイルドシートに乗せたり、チャイルドシートから降ろしたりする場合の位置です。

警告

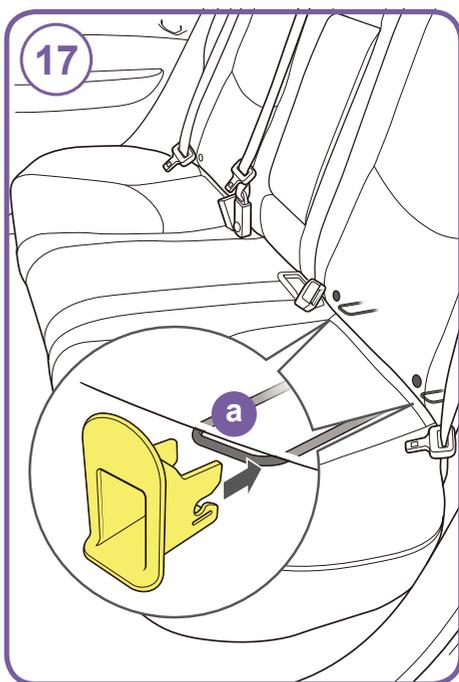
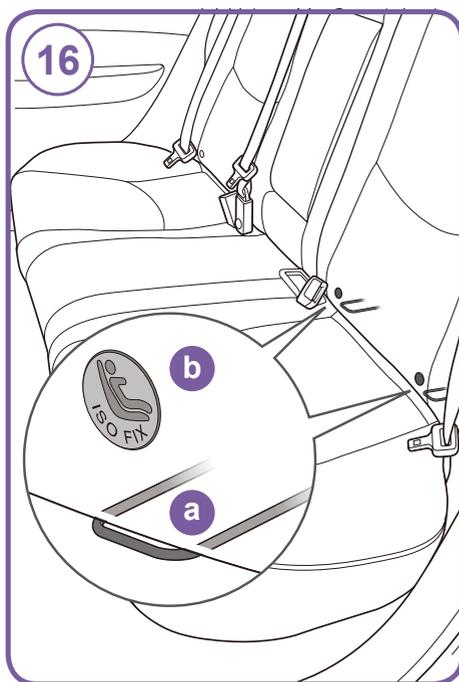
チャイルドシートをこの位置にしたまま使用しないでください。

d : 後ろ向き

後ろ向きチャイルドシートとして使用する場合、身長 40 ~ 105cm、体重 19.5kg までのお子様に適しています。

警告

お子様の月齢が 15 ヶ月を超えるまでは、前向きで使用しないでください。



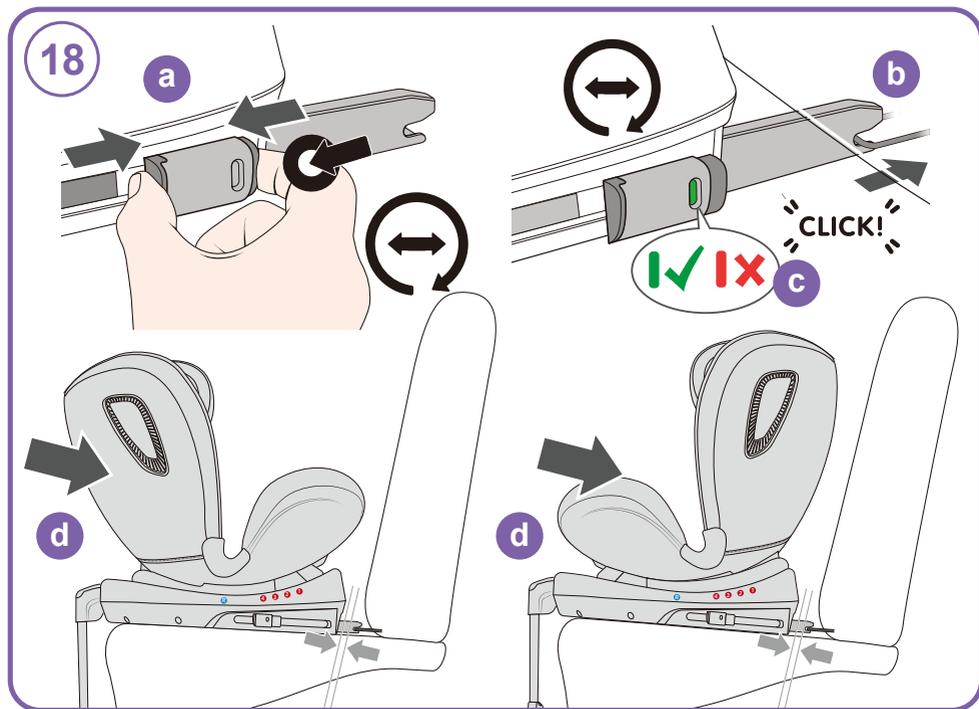
16 ISOFIX 位置

(a) 2つのISOFIX アンカーポイントは通常、車両のシートベースと背もたれの間にあります。

(b) 一部の車両には、ISOFIX 低位置アンカーポイントの近くにISOFIX インジケータがあります。

17 ISOFIX ガイドを取り付ける (オプション)

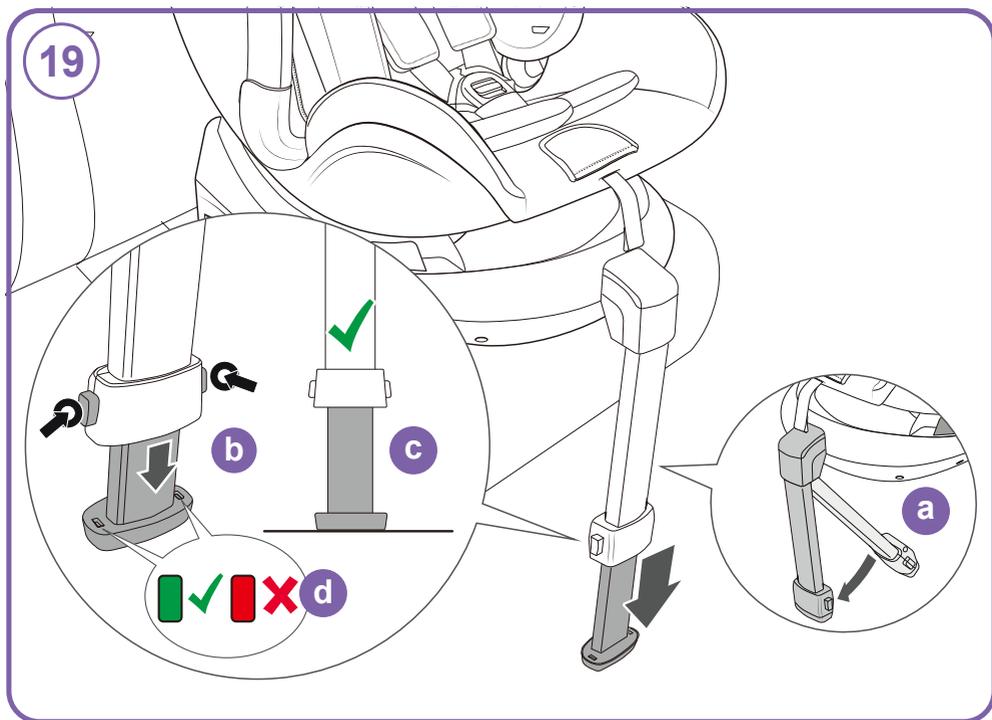
ISOFIX ガイドは、車両のISOFIX アンカーポイントを識別し、取り付けを容易にするのに役立ちます。また、車両シートの保護にも役立ちます。



18 チャイルドシートの固定

(a) ISOFIX アーム調整ボタンを押し続け、アームを完全に伸ばします。

(b) ISOFIX アームをはめ込み、(c) ISOFIX アームのセキュリティインジケータが緑色になっていることを確認します。(d) 車両シートの背もたれにしっかりと固定されるまで、ベースを押し戻します。取り外しはこの手順の逆です。

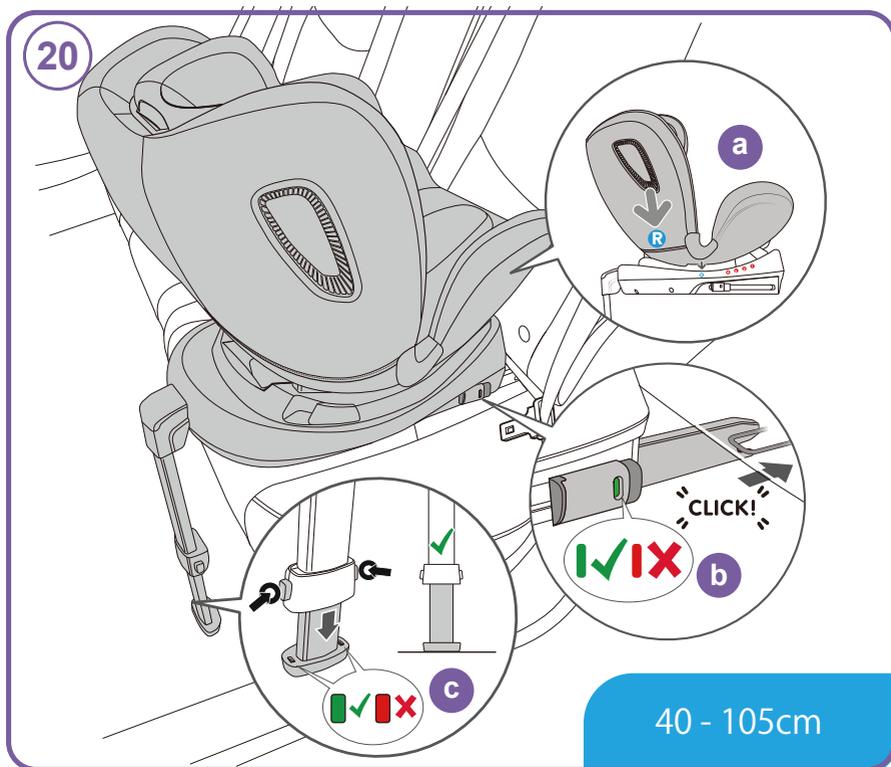


19 固定スタンドの設置

- (a) 固定スタンドを完全に開きます。
- (b)(c) 固定スタンドが車両の床にしっかりと接触し、
- (d) 固定スタンド接触インジケータが緑色になるまで調整します。

※後向きモードは 40～105cm（体重 19.5kg）までのお子様に適しています。

※ブースターモードでは固定スタンドは使用しません。
収納してください。



40 - 105cm

20 シートの固定

シートを後向きの向きに変えてください（ステップ 14 を参照）。

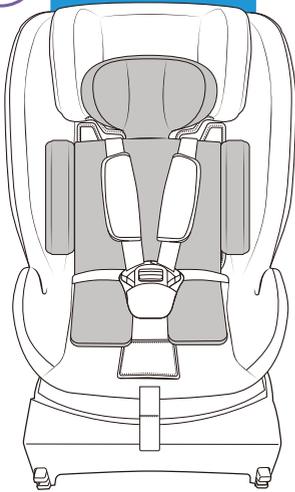
(a) 背もたれを **R** の位置に倒してください（ステップ 2 参照）。チャイルドシートを車のシートに後向きでセットします。

(b) ISOFIX アームをアンカーポイントに取り付けてください。（ステップ 16 ～ 18 を参照）。

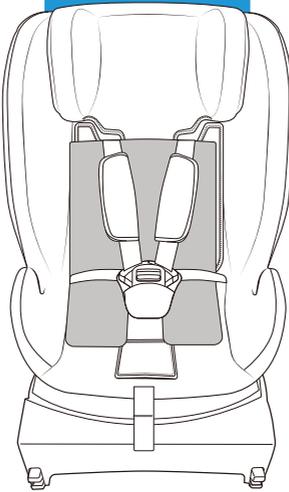
(c) 固定スタンドを固定します。（ステップ 19 を参照）。取り外しはこの手順の逆です。

21

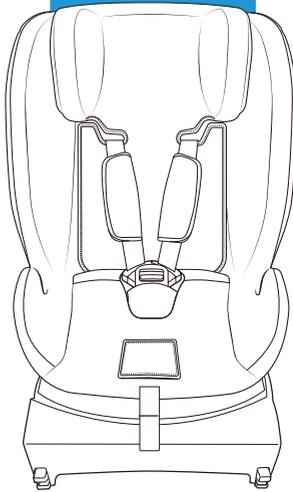
40 - 60cm



61 - 87cm



88 - 105cm



シートライナーの使用について

21

身長 60cm 以下

チャイルドシートはシートライナー、ヘッド&サイドウイング部とセットで使用する必要があります。

身長 61 ~ 87cm

チャイルドシートはシートライナーのみでご利用ください。

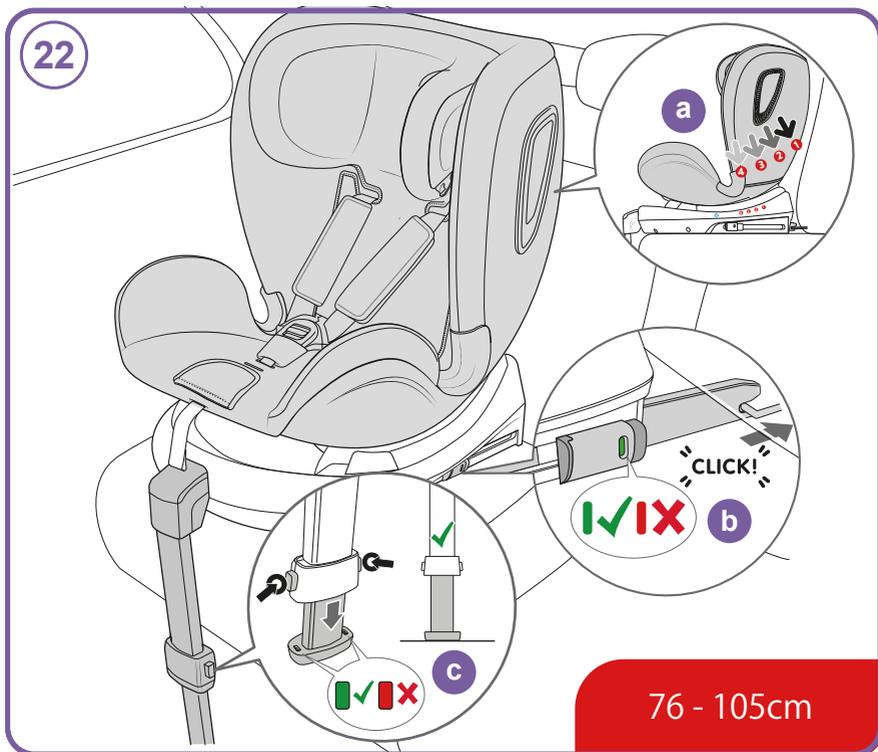
身長 88cm 以上

チャイルドシートはシートライナー、ヘッド&サイドウイングセクションを取り外した状態で使用してください。

※前向きモードは 76 ~ 105cm (体重 19.5kg) までのお子様に適しています。

重要

お子様の月齢が 15 ヶ月を超える前に、前向きモードを使用しないでください。



76 - 105cm

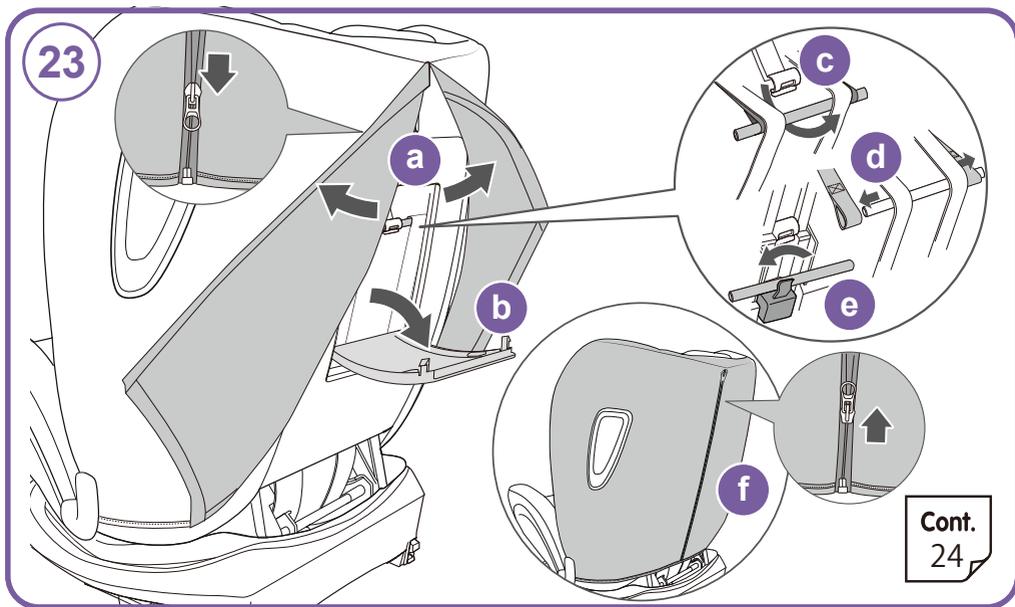
22

身長 76~105cm

(a) チャイルドシートを前向きモードに変換してください（ステップ 14 を参照）。

背もたれを **① ② ③** または **④** の位置にリクライニングさせてください。（ステップ 2 を参照）。

(b) チャイルドシートを車のシートに前向きでセットします。ISOFIX アームをアンカーポイントに取り付けます（ステップ 16 ~ 18 を参照）。(c) 固定スタンドを固定します。（ステップ 19 を参照）。取り外しはこの手順の逆です。



ブースターシートモードへの変換

23

対象身長：100～150cm

(a) 後部ジッパーを外し、(b) 収納スペースのフタを開きます。(cとd) 肩パッドを留めている棒を外し、(e) 収納用フックに収納します。

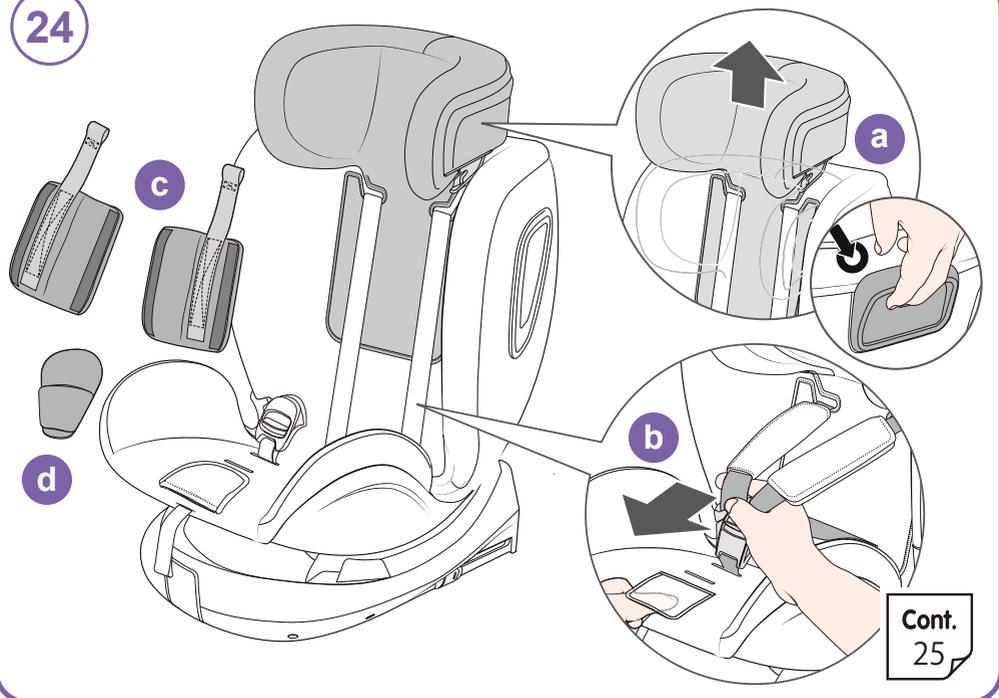
(f) 収納スペースのフタを閉め、後部ジッパーを締めます。



23 24 25

の補足動画はこちら

24



ブースターシートモードへの変換

24

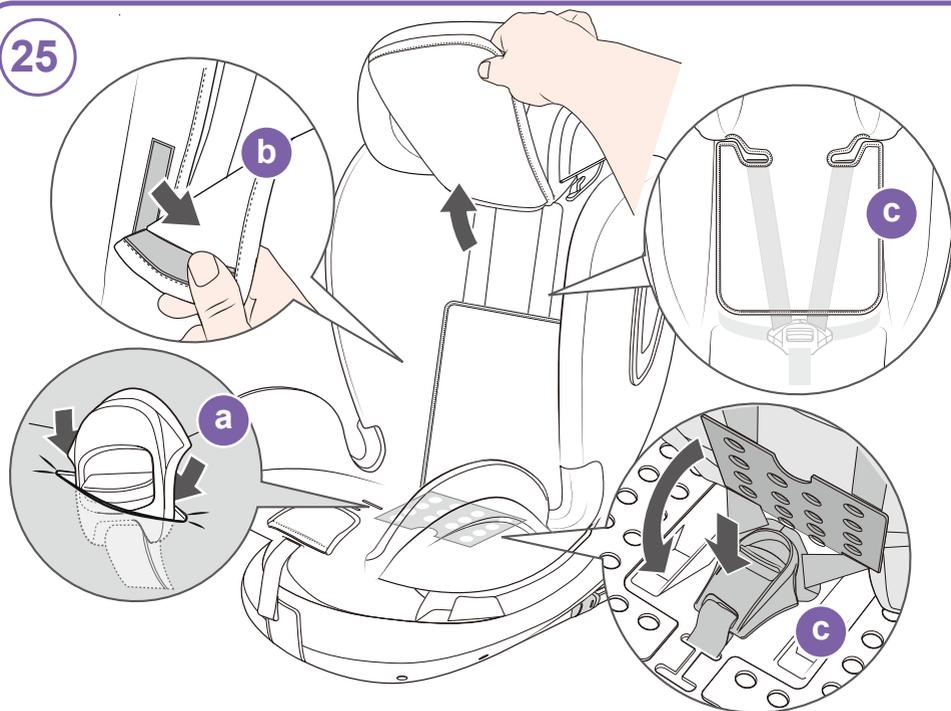
装着されている場合は、シートライナーを取り外します。

(a) 安全ベルトを緩めます (ステップ6を参照)。

(b) ヘッドレストを一番高い位置まで上げてください (ステップ3参照)。

安全ベルトを開き (ステップ8を参照)、(c) 肩パッドと (d) 股パッドを取り外します。

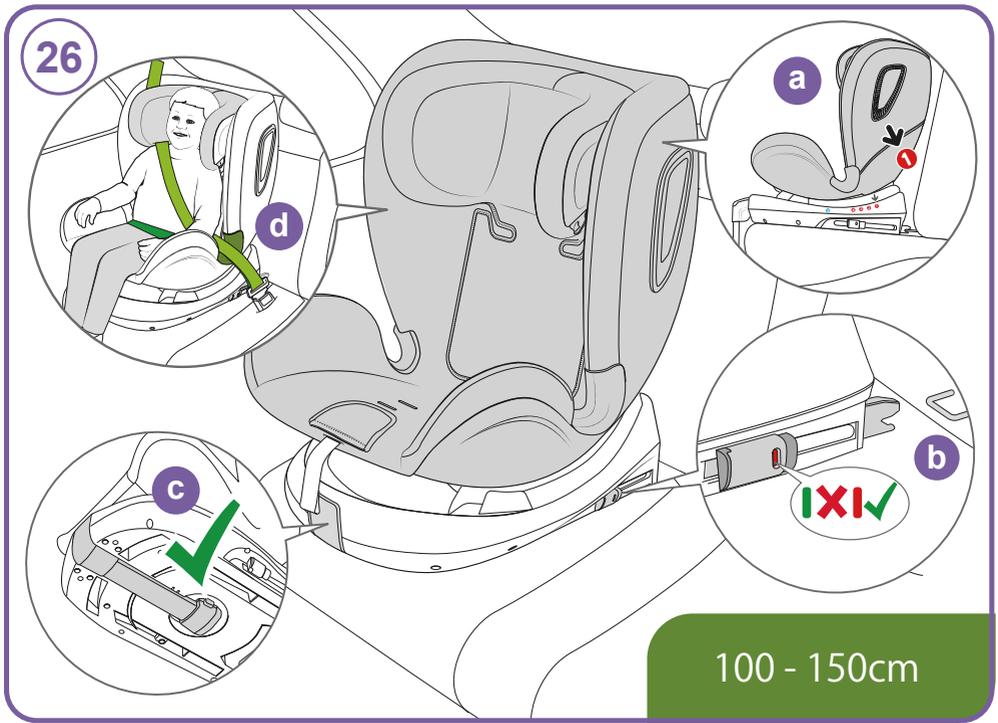
25



ブースターシートモードへの変換

25

安全ベルトのバックルを解除し、(a) 股バックルをシートの下に押し込み、
(b) シートカバーのマジックテープを外します。
安全ベルトのバックルを締め（ステップ9を参照）、(c) 収納部に収納します。
バックルは収納部の奥の深い位置に収納してください。



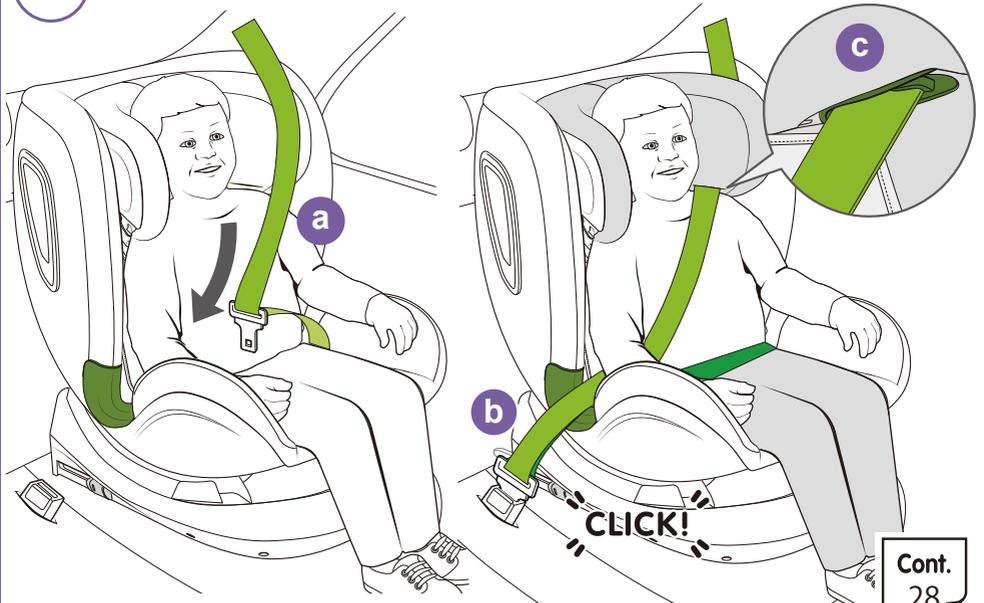
100 - 150cm

ISOFIXを使わずシートベルトで固定する場合

- 26** (a) 背もたれを①の位置までリクライニングさせます。(ステップ2参照) チャイルドシートを車のシートに前向きで置きます。
- (b) ISOFIX アームを収納します。(ステップ18を参照)
- (c) 固定スタンドを収納します。(ステップ19を参照)
- (d) お子様をシートベルトで固定してください。(ステップ27～28参照)
- 取り外しはこの手順の逆です。

車のシートの背もたれにチャイルドシートのベースがしっかりとつくようにしてください。

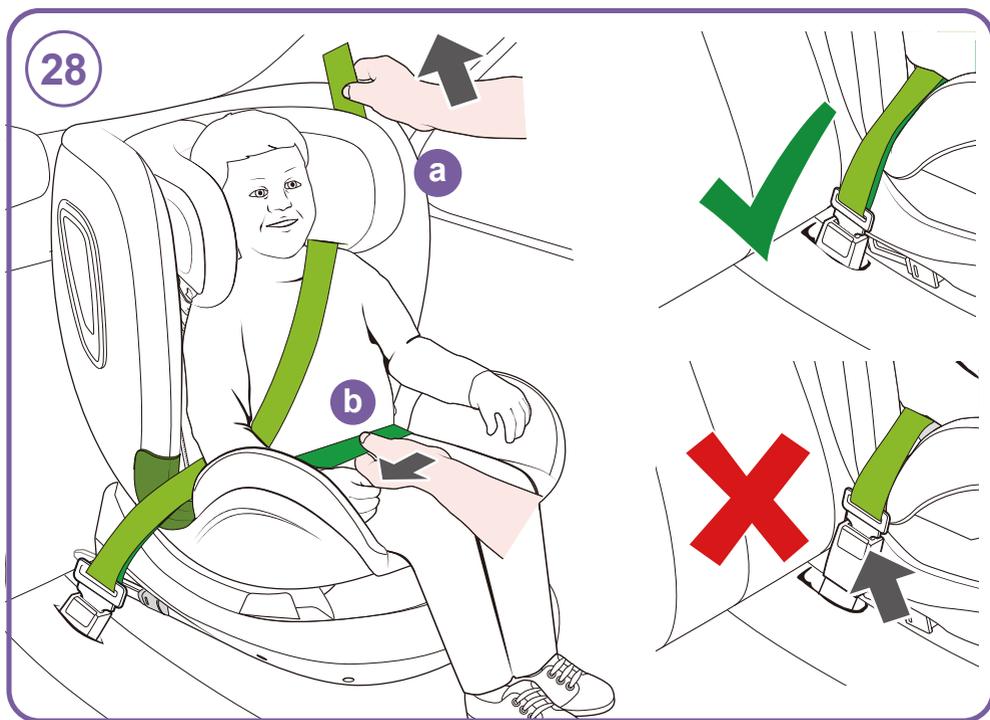
27



シートベルトの締め方

27

お子様をチャイルドシートに乗せてください。
シートベルトを引き出し、(a) お子様の周りに回し、
(b) バックルを締めてください。
対角シートベルトをヘッドレスト対角 (c) シートベ
ルトガイドに通してください。



28

a

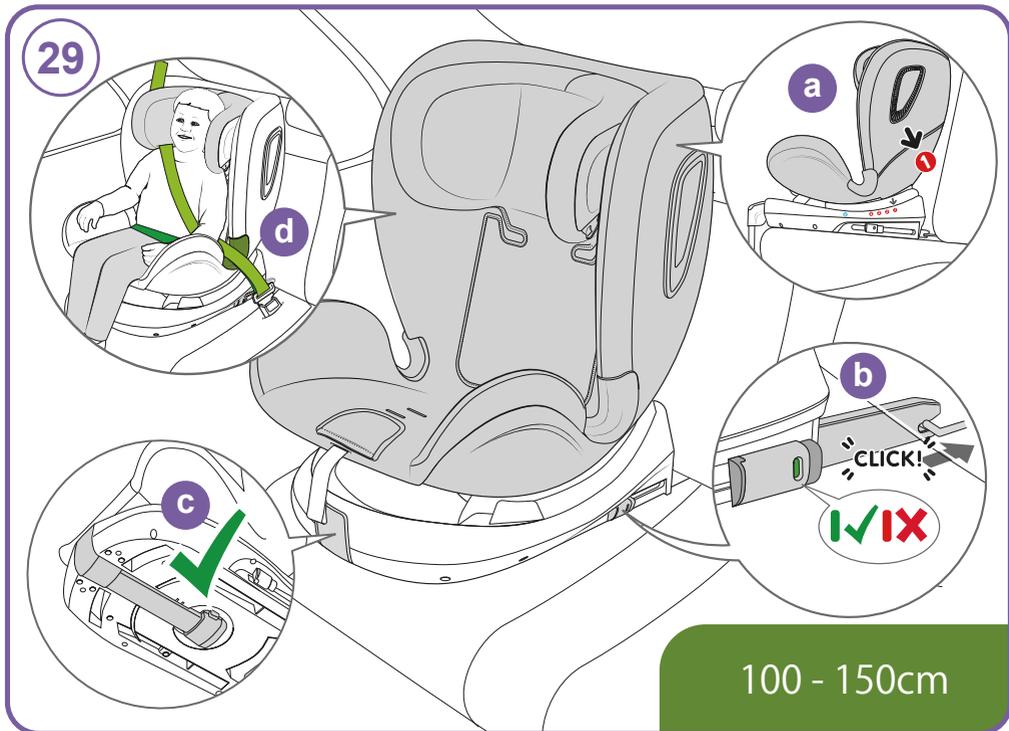
b

28

(a・b)シートベルトを張ります。取り外しはこの手順の逆です。

重要

シートベルトのバックルの位置は、チャイルドシステムの安定性に影響を与える可能性があります。事故が発生した場合、チャイルドシートがお子様を適切に保護できなくなる可能性があります。シートベルトを締めた後、バックルが (X) の位置にある場合は、チャイルドシートを車の別の座席に取り付けてみてください。



ISOFIXとシートベルトで固定する場合

29 取り付け

(a) 背もたれを1の位置まで倒してください（ステップ1を参照）。

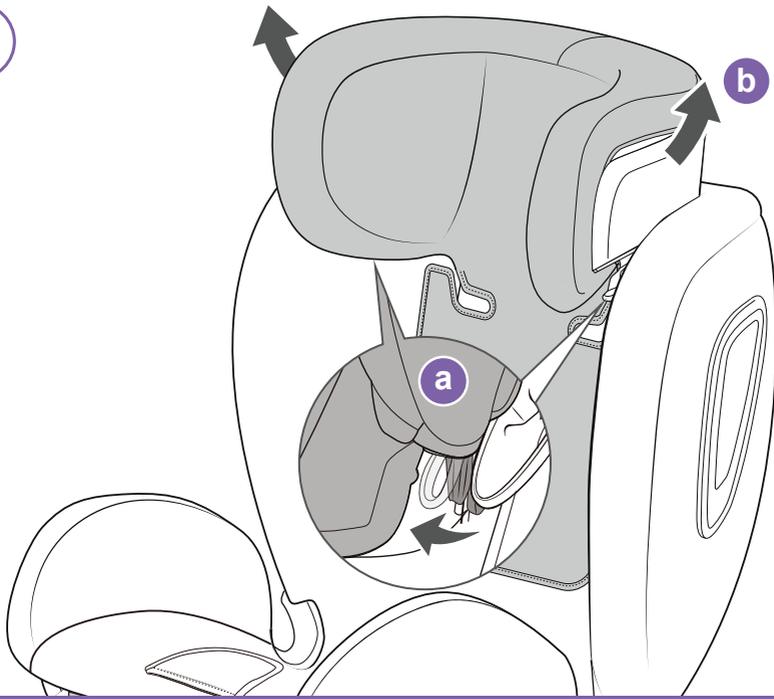
チャイルドシートを車のシートに前向きでセットします。

(b) ISOFIX アームをアンカーポイントに取り付けてください（ステップ16～18を参照）。

(c) 固定スタンドを引き込みます（ステップ19を参照）。

(d) お子様をシートベルトで固定してください（ステップ27～28を参照）。取り外しはこの手順の逆です。

30



Cont.
31

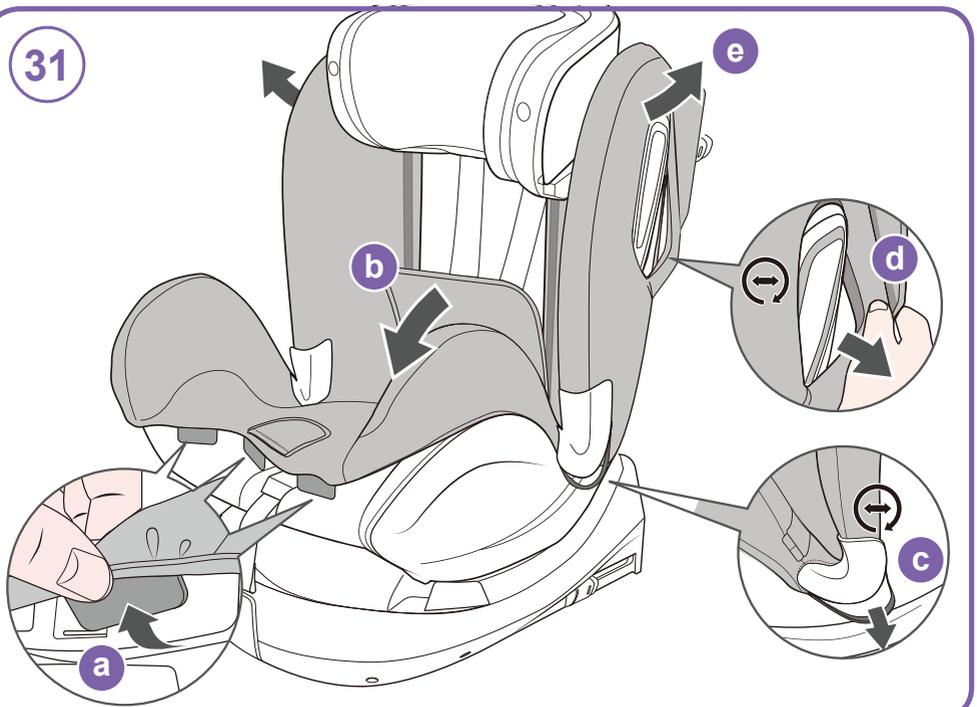
カーシートカバーの取り外し方

30 取り付け

チャイルドシートをブースターシートモードに変更します
(ステップ 23～25 を参照)。

- (a) ヘッドレストカバーの両側のゴムループを外します。
- (b) ヘッドレストカバーを取り外します。

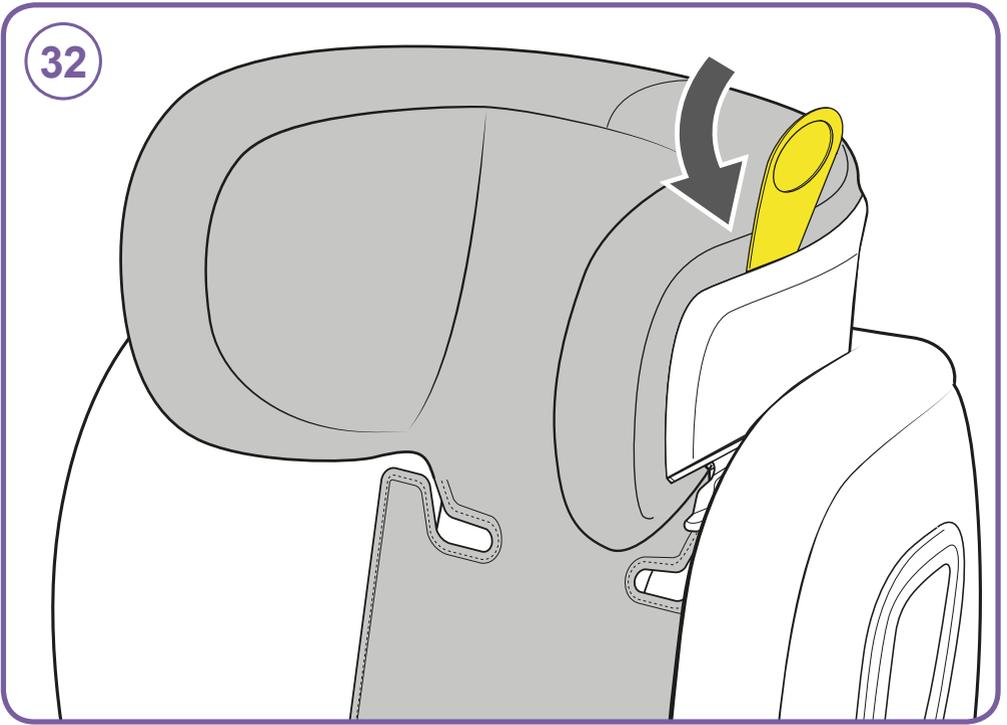
31



31

- (a) シートカバー前部のプラスチック製リテーナーを緩めます。
- (b) シートカバーのフラップと (c) シートカバーのゴムループを外します。
- (d) 側面衝撃保護ブロックの周りの布を外します。
- (e) シートカバーを取り外します。上記の手順を逆に行い、ソフトパーツを取り付けます。

32



32 タックインツール

ヘッドレストの生地を簡単に入れ込むことができます。クリーニング後のシートを取り付ける際に使用します。

チェックリスト

- ✓ チャイルドシートが使用予定の車両に適合しているか確認しましたか。
- ✓ 該当する場合、エアバッグは解除されていますか。チャイルドシートは、車のシートに正しく取り付けられていますか。
- ✓ ISOFIX アームの安全インジケータを確認しましたか？お子さまはチャイルドシートに正しく固定されていますか？
- ✓ 安全ベルトに十分な張力があり、ねじれていませんか。



動画のご案内



設置方法



ストラップの外し方 /
バックル収納場所



5ポイントプラス
取り付け方法

cosatto 総輸入代理店 (株) スマートトレーディング

〒811-3219 福岡県福津市西福間 2-8-24 メール：web@smart-trading.co.jp

営業時間 平日 10：00～12:00 / 13:30～16：00 (土日祝祭日は休業)